

平成19年度 第3四半期決算の概要

平成20年1月31日



目次

<p>平成19年度 第3四半期 決算概要</p>	<p>第3四半期決算の概要（対前年同期） 2 販売電力量の動向 3 単体－収支増減要因 4 連結－収支増減要因 5 貸借対照表比較 6</p>
<p>平成19年度 年度見通し</p>	<p>平成19年度見通しの概要 7</p>
<p>参 考</p>	<p>中期財務目標 8</p>

第3四半期決算の概要(対前年同期)

(単位:百万円、倍)

	連 結			単 体			連単倍率	
	H19/3Q (実績)	H18/3Q (実績)	増減率	H19/3Q (実績)	H18/3Q (実績)	増減率	H19/3Q (実績)	H18/3Q (実績)
売 上 高	122,765	122,686	+0.1%	115,646	114,940	+0.6%	1.06	1.07
営 業 利 益	15,215	16,161	△5.9%	14,603	15,559	△6.1%	1.04	1.04
経 常 利 益	12,345	13,115	△5.9%	12,052	12,850	△6.2%	1.02	1.02
四半期純利益	7,727	8,334	△7.3%	7,675	8,216	△6.6%	1.01	1.01

連結・単体ともに増収減益(2年連続)

(連結)

- 売上高は、その他の事業における民間工事の反動減等があったものの、単体の影響により増加
- 利益は、単体の影響等により減少

(単体)

- 売上高は、燃料費調整制度の影響による減少はあったものの、販売電力量の増加により増加
- 利益は、人件費や償却進行に伴う減価償却費の減少があったものの、修繕費や他社購入電力料の増加等により減少

販売電力量の動向

販売電力量（対前年同期比較）

（単位：百万kWh）

		H19/3Q 実績	H18/3Q 実績	増減	増減率
電 灯		2,264	2,232	32	+1.4%
電 力*		3,632	3,591	41	+1.1%
合 計		5,896	5,823	73	+1.2%
参 考	民生用需要	4,880	4,811	69	+1.4%
	産業用需要	1,016	1,012	4	+0.4%

※電力には、特定規模需要を含む。

（参考）発電設備及び発電実績 （単位：千kW、百万kWh）

		H19/3Q				H18/3Q	
		最大出力	構成比	電力量	構成比	電力量	構成比
自 社	石 炭	752	33.6%	3,776	56.6%	3,799	57.4%
	石 油	1,173	52.4%	1,484	22.3%	1,507	22.8%
	計	1,925	86.0%	5,260	78.9%	5,306	80.2%
他社(石炭)		312	14.0%	1,370	20.5%	1,274	19.3%
そ の 他		-	-	38	0.6%	31	0.5%
合 計		2,237	100.0%	6,668	100.0%	6,611	100.0%

<電 灯>

お客さま数の増加により、前年同期を上回った

<電 力>

業務用電力や高圧電力A(契約電力500kW未満の小規模工場など)におけるお客さま数の増加により、前年同期を上回った

<発電設備>

- 最大出力は、前年同期と比べ1.3千kWの増加（離島7発電所の最大出力変更等による）

<発電実績>

- 発電電力量は、前年同期と比べ0.9%の増加
- 自社分の石炭火力の割合は、前年同期と比べ0.8ポイント減少
- 他社分を含む石炭火力の割合は77.1%

単体 - 収支増減要因

(単位:百万円)

		H19/3Q 実績	H18/3Q 実績	増減	増減率	主な増減要因
経常収益	電灯料	53,034	52,448	+586	+1.1%	〔電灯電力料計〕 販売電力量 1,306 燃料費調整制度の影響等 △714
	電力料	61,840	61,827	+12	+0.0%	
	小計	114,875	114,275	+599	+0.5%	
	その他収益	1,156	1,182	△25	△2.2%	事業外収益 △158 電気事業雑収益 87 受取配当金 23
	(売上高)	(115,646)	(114,940)	(+705)	(+0.6%)	
	計	116,031	115,457	+573	+0.5%	
経常費用	人件費	12,217	12,526	△308	△2.5%	退職給与金 △544
	燃料費	31,767	31,794	△27	△0.1%	数量要因 △299 単価要因 324(為替 290 CIF差 2,592 離島燃料転換 △1,036 その他 △1,522)
	修繕費	11,145	9,972	+1,172	+11.8%	汽力 591(定検工事の増等) 内燃力 425(定検工事の増等) 変電 108 送電 84 業務 △30 配電 △7
	減価償却費	17,375	17,489	△113	△0.6%	汽力 △322(金武火力 △741 牧港9号機 338) 業務 △74 配電 △22 送電 145 内燃力 95 変電 64 《新償却制度による影響額 767》
	他社購入電力料	10,520	9,733	+787	+8.1%	火力 671 風力 51 太陽光 36
	支払利息	2,838	2,920	△82	△2.8%	平均残高差 △58 期中平均利率差[1.72% → 1.70%] △23
	公租公課	5,394	5,314	+79	+1.5%	事業税 202 電源開発促進税 △118
	その他費用	12,719	12,855	△136	△1.1%	事業外費用 △191 消耗品費 △105 廃棄物処理費 177 賃借料 115
	計	103,978	102,607	+1,371	+1.3%	
経常利益		12,052	12,850	△797	△6.2%	(参考) 主要諸元(実績)
税引前四半期純利益		12,052	12,850	△797	△6.2%	
法人税及び住民税		4,377	4,633	△256	△5.5%	
四半期純利益		7,675	8,216	△541	△6.6%	

		H19/3Q (実績)	H18/3Q (実績)
原油CIF価格	\$/bbl	73.3	65.9
石炭CIF価格	\$/t	59.9	56.4
為替レート	円/\$	117.4	116.2

連結 - 収支増減要因

(単位:百万円)

	H19/3Q (実績)	H18/3Q (実績)	増 減	増減率
売 上 高	122,765	122,686	+78	+0.1%
営 業 利 益	15,215	16,161	△946	△5.9%
経 常 利 益	12,345	13,115	△769	△5.9%
四半期純利益	7,727	8,334	△607	△7.3%

■ 売上高は、約1億円の増加

増加要因: 電気事業における販売電力量の増

減少要因: その他の事業における民間工事の反動減

■ 営業利益は、約9億円の減少

減少要因: 電気事業における修繕費および他社購入電力料の増

増加要因: 電気事業における売上高の増

増加要因: 電気事業における人件費および減価償却費の減

■ 経常利益は、約8億円の減少

減少要因: 上記営業利益の減

■ 四半期純利益は、約6億円の減少

貸借対照表比較

(単位:百万円)

		H19/3Q期末	H18期末	増減	主な増減要因(単体要因)								
資産	連結	372,474	376,071	△3,597	【電気事業固定資産の増減】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備計上</th> <th>除却</th> <th>減価償却</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16,464</td> <td>△830</td> <td>△17,375</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	設備計上	除却	減価償却	その他	16,464	△830	△17,375	2
	設備計上	除却	減価償却	その他									
16,464	△830	△17,375	2										
単体	349,179	354,113	△4,933										
負債	連結	264,451	273,410	△8,959	有利子負債 △6,571 関係会社短期債務 △2,743								
	単体	244,336	254,721	△10,385									
純資産	連結	108,022	102,661	+5,361	四半期純利益 7,675 その他有価証券評価差額金 △1,165 配当 △1,001								
	単体	104,843	99,392	+5,451									

(参考) 有利子負債残高および自己資本比率の推移

		H19/3Q期末	H18期末	増減
有利子負債残高(百万円)	連結	226,468	232,649	△6,181
	単体	215,200	221,771	△6,571
自己資本比率(%)	連結	28.8	27.1	+1.7
	単体	30.0	28.1	+1.9

平成19年度見通しの概要

(単位:百万円)

	連 結				単 体			
	見通し		増減 (対10月公表)	H18 (実績)	見通し		増減 (対10月公表)	H18 (実績)
	H19 (今回)	H19 (10月公表)			H19 (今回)	H19 (10月公表)		
売 上 高	161,800	162,000	△200	159,395	149,700	149,000	+700	147,201
営 業 利 益	13,800	14,400	△600	15,482	12,800	13,500	△700	13,690
経 常 利 益	9,900	10,600	△700	11,739	9,300	10,000	△700	10,096
当 期 純 利 益	6,100	6,500	△400	6,418	6,000	6,300	△300	6,398

(連結) 増収減益の見通し(2年連続)

■ 売上高は、10月公表値より2億円下方修正

(要因) 販売電力量の増加が見込まれるものの、その他の事業において民間工事の受注減が見込まれることから、売上高を下方修正

■ 経常利益は、10月公表値より7億円下方修正

(要因) 単体の影響等により、各利益を下方修正

(単体) 増収減益の見通し(2年連続)

■ 売上高は、10月公表値より7億円上方修正

(要因) 販売電力量の増加等が見込まれることから、売上高を上方修正

■ 経常利益は、10月公表値より7億円下方修正

(要因) 売上高の増加が見込まれるものの、原油価格の高騰に伴う燃料費の増加が見込まれることから、各利益を下方修正

■ 販売電力量

(単位:百万kWh)

	見通し		H18 (実績)
	H19 (今回)	H19 (10月公表)	
電 灯	2,963	2,950	2,881
電 力*	4,535	4,490	4,495
合 計	7,498	7,440	7,376

※電力には、特定規模需要を含む

■ 主要諸元

		見通し		H18 (実績)
		H19 (今回)	H19 (10月公表)	
原油CIF価格	\$/bbl	77.0	70.0	63.7
石炭CIF価格	\$/t	64.0	64.8	57.2
為替レート	円/\$	116.0	118.0	117.0

中期財務目標

		2007年度経営計画※1		2006(H18)年度	2007(H19)見通し
経常利益	連結	年平均120億円以上	2006～10年度	117億円	99億円
	単体	年平均110億円以上		100億円	93億円
ROA	連結	年平均4.0%以上 (営業利益÷総資産)	2006～10年度	4.1%	3.7%
	単体			3.9%	3.6%
有利子負債残高	連結	2,700億円程度※2	2010年度末	2,326億円	2,240億円
	単体	2,600億円程度※2		2,217億円	2,122億円
自己資本比率	連結	30%程度	2010年度末	27.1%	28.4%
	単体			28.1%	29.7%

※1.2007年度経営計画では、2006年度経営計画における財務目標を据え置いている。

※2.有利子負債残高については、吉の浦火力発電所建設に伴い増加する見込みであるが、連結2,700億円程度、単体2,600億円程度に抑制。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。